

令和 3年度予算見積調書

課室名：エネルギー環境課
 担当名：住宅等省エネルギー推進担当等
 内線：3068 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B20	再生可能エネルギー電力活用促進事業費		一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	低炭素分散型エネルギー社会構築事業費		
事業期間	令和元年度～	根拠法令	地球温暖化対策の推進に関する法律、地球温暖化対策条例			宣言項目	10 新たなエネルギー社会の構築	SDGsゴール	7, 13, 17
	分野施策					051142 環境に優しい社会づくり	SDGsターゲット	7-2, 7-3, 13-1, 17-	
1 事業概要			5 事業説明						
<p>太陽光発電設備を設置する既存住宅に蓄電池等の導入を支援することで太陽光発電の自家消費を促進し、低炭素社会の推進と災害時の電源確保の強化を図る。</p> <p>また、公益的施設に太陽光発電設備及び蓄電池を設置することで、低炭素社会に向けた再生可能エネルギーの活用を促すとともに、災害時におけるレジリエンス強化を図る。</p> <p>(1) 再エネ電力自活住宅の普及支援費 79,517千円</p> <p>(2) 県民あんしん共同太陽光発電事業支援費 6,040千円</p> <p>(3) 住宅用太陽光埼玉あんしんモデル協働事業費 610千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 再エネ電力自活住宅の普及支援費 79,517千円 家庭において太陽光発電設備で発電された再生可能エネルギーを自ら使用することによってCO2の削減と災害時のレジリエンスを高めるため、蓄電池等の導入支援を行いエネルギーの地産地消を図る。</p> <p>イ 県民あんしん共同太陽光発電事業支援費 6,040千円 公益的施設に太陽光発電設備及び蓄電池を設置する施設管理者に対し支援することで、公益的施設におけるCO2排出量削減を図る。また、災害時に地域住民への電源利用を提供することで、地域の災害対応力を強化する。(5件)</p> <p>ウ 住宅用太陽光埼玉あんしんモデル協働事業費 610千円 太陽電池パネルメーカー、地元の販売・施工店、関係団体と連携し、官民一体となった安全施工の追求により、安心・安全な住宅用太陽光発電の普及につなげる。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 再エネ電力自活住宅の普及支援 令和元年度～ 蓄電池補助</p> <p>イ 県民あんしん共同太陽光発電事業支援費 平成21年度～ 市民共同発電事業への支援 令和2年度～ 県民あんしん共同太陽光発電事業への支援</p> <p>ウ 住宅用太陽光埼玉あんしんモデル協働事業費 平成28年度～</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 蓄電池導入による太陽光発電のエネルギー地産地消（自家消費）によりCO2削減と災害時のレジリエンス強化</p> <p>イ 公益的施設におけるCO2排出量の削減及び地域の災害対応力を強化</p> <p>ウ 官民一体となった住宅用太陽光発電設備の普及を促進</p>						
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1) (県定額)、住民補助を除く全額</p> <p>(2) (県1/2)、事業者1/2</p> <p>(3) (県10/10)</p>									
3 地方財措置の状況									
<p>普通交付税（包括算定経費）</p> <p>(区分) 企画費 (細目) 環境保全対策費</p> <p>(細節) 環境保全対策費</p> <p>(内容) 地域の実情に応じた環境保全対策</p>									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×3.2人=30,400千円									
予算額			財源内訳				一般財源	前年との対比	
決定額	86,167						86,167	23,477	
前年額	62,690						62,690		